

日本・キューバ外交関係樹立90周年/キューバ解放60周年記念

# パンチョ・アマート・バンド JAPAN TOUR

キューバの至宝による、究極のラテン音楽！



# PANCHO AMAT

予定曲目：

チャン・チャン

ラグリマス・ネグラス(黒い涙)

ジョ・トライゴ・ウン・ソン(私はソンを持ってきた)

メンバー編成：トレス、トランペット、ベース、ギター、  
パーカッション、男性歌手2名、女性歌手

公演日程：2019年

2月2日(土) 6:30p.m. 苫小牧市民会館

2月4日(月) 6:30p.m. 函館市芸術ホール

入場料金：¥6,500(会員料金：¥5,000) [全席指定] <税込>

2月3日(日) 2:30p.m. わくわくホリデーホール

(札幌市民ホール)

入場料金：S席 ¥6,500 A席 ¥6,000

(会員料金：S席 ¥5,000 A席 ¥4,500) [全席指定] <税込>

主催：MIN-ON、函館新聞社【函館公演】

後援：キューバ共和国大使館

苫小牧民報社【苫小牧公演】、函館山ロープウェイ(株)FMいるか【函館公演】

制作協力：ラディーナ

お問い合わせ：MIN-ON 苫小牧 ☎0144(32)6080

MIN-ON 函館 ☎0138(56)6922

MIN-ON 札幌 ☎011(642)5601

チケットのお求めは

チケットぴあ(セブン-イレブン) [Pコード:130-146]

苫小牧：さいとう楽器店

札幌：大丸プレイガイド

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

min-on



# パンチョ・アマート・バンド JAPAN TOUR

## キューバの至宝による、究極のラテン音楽！

キューバの街中を歩いていると、どこからともなく私たち日本人の耳にも懐かしい音楽が聞こえてくる。キューバの国民的ポピュラー音楽ソンには思わず踊りだしたくなる躍動感とともに、どことなく郷愁を帯びた旋律がある。

人口1120万人ほど、日本の本州の約半分ほどの面積しかない小さな島国キューバは、これまで世界各国の音楽に影響を与えてきた音楽大国だ。ヨーロッパやアフリカから渡った移民たちがもたらした様々な要素がカリブ海の太陽の下で育まれ、独自の豊かな混血音楽を形成した。ソン、ルンバ、チャチャチャなど多彩なリズムが生まれ、なかでもソンはその後に生まれた多くのリズムの原型とも言われ、キューバ人のアイデンティティに深く根ざしている。

パンチョ・アマートはそんなソンをはじめとするキューバの伝統的な音色に現代的な感覚を取り入れ、世界各地で高い評価を得てきた。1992年の『ノーチェ・トロピ

カーナ』で初来日をして以来、来日を重ね、日本にもファンが多い。その功績が称えられ、キューバ政府から「2010年キューバ音楽大賞」を贈られ、まさに国民的音楽家としての立場を不動のものとしている。

彼の奏でる複弦3コースの弦楽器、トレス（スペイン語の「3」を意味する）は、スペインから持ち込まれたギターを元に作られたキューバ発祥の楽器で、ハーモニーを奏でると同時に弦を弾くことで“トゥンバオ”と呼ばれる独特のシンコペーションを生む。アフリカのルーツを感じさせるこのトゥンバオこそがソンを聞いたときに私たちが踊り出さずにはいられない作用を生み出す最大の要因ともいえる。

またトレスはそれまで、ソンやスペイン起源の農民音楽プント・クバーノなどで主に伴奏用として用いられていたが、パンチョ・アマートはトロバやボレロ、ジャズなど様々なジャンルのアーティストたちとの交流を通して独自の技巧を開拓し、トレスという楽器をステージの脇役から主役に引き上げた。その革新的なトレス奏法にも注目したい。

まさに両国の外交関係樹立90周年、キューバ解放60周年という意義深い年にふさわしいキューバの至宝、パンチョ・アマートによる究極のラテン音楽を心ゆくまで堪能したい。

ラテン音楽研究家 太田 亜紀

## PROFILE



### パンチョ・アマート

キューバのソンの神髄を伝統的な編成で聞かせ続け、かつ革新的な演奏にも挑戦を続けてきた世界的トレス奏者。キューバ音楽界のレジェンドとして活躍してきたパンチョ・アマートは、1950年にキューバのグイラ・デ・マレナで生まれる。1971年に大学を卒業後、国立ハバナ大学で物理化学の教鞭をとる。その後、クラシック・ギターを専攻し、本格的に音楽を学ぶ。音楽大国キューバの伝統的な大衆音楽ソンを演奏する上で最も重要な楽器であるトレス（キューバ特有の複弦3コースのギター）を見事に奏で、キューバ音楽界において「奇才」という言葉がピッタリな音楽家である。1988年から1995年まで、アダルベルト・アルバレス・バンドに所属し、1992年には、キューバ音楽レビュー・ショー『ノーチェ・トロピカーナ』の音楽家として初来日。単独でも来日し、日本のキューバ音楽ファンにもお馴染みの音楽家である。その後、自身のバンドであるカビルド・デル・ソンを結成し、現在に至る。2010年には、キューバ共和国政府より、「2010年キューバ音楽大賞」を受賞し、国民的音楽家として、キューバ国内のみならず全世界で活躍している。



# PANCHO AMAT BAND

## JAPAN TOUR